

科目名	教職実践演習	
担当者	入江・岩橋・神菌・木下・嶋田・◎野浪・原之園・山喜	
科目情報	教職専門科目 / 必修 / 後期 / 演習 / 2単位 / 4年次	
科目概要	授業内容	大学4年間で習得したことの振り返り教育実習等の経験を踏まえ教員として必要な資質や能力を醸成させる。また、教員としての使命感や責任感の確認、生徒理解や教科指導についての探究等を通じて、教員としての自覚、及び実践的指導力の統合を目指す。
	到達目標	(1) 教育実習を振り返り、教員に求められる能力、また、社会的役割などについて再確認する。 (2) 教員としてのものの見方・考え方、生徒理解や地域連携など社会性・対人関係能力について理解し習得する。 (3) 「履修カルテ」に基づき、指導支援に必要な知識・技能・方法について討議し、実践的指導力の統合を目指す。
授業計画	(1) イントロダクション・・・教育実習総括：「教員としての自分」の捉え直し（「履修カルテ」や教育実習に基づいて） (2) 教員に求められる資質や社会的役割 (3) 教員の資質能力と学級経営 (4) 教員に求められる社会性、対人関係能力 (5) 教師としてのコミュニケーション能力と生徒理解 (6) 学校づくりと地域や家庭、保護者との連携 (7) 子どもの理解と発達に応じた指導・コミュニケーションの在り方 (8) 心身の発達を踏まえた子どもの課題理解とその対応 (9) 学級崩壊・不登校・不適応行動に対する対応 (10) 授業実践と教育方法 (11) 授業実践(1)：教材研究と授業計画 (12) 授業実践(2)：授業計画と学習指導案 (13) 授業実践(3)：模擬授業①（総合観察による事後ディスカッション） (14) 授業実践(4)：模擬授業②（総合観察による事後ディスカッション） (15) 教員としての自己評価と総括（「履修カルテ」を用いて教員としての自己確認と総合評価）	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・教育実習の経験や「履修カルテ」を踏まえ、教員を目指す者としての自己の課題を探究し、教員としての資質や指導の在り方について省察し理解を深めること。
使用教材・参考文献	【教】・文部科学省『中学校学習指導要領』東山書房 2008年 ISBN 9784827814613 ・文部科学省『高等学校学習指導要領』東山書房 2009年 ISBN 9784827814781 【参】・文部科学省『中学校学習指導要領解説』（国語編、社会編、外国語編、道徳編、特別活動編）ぎょうせい 2008年 ・文部科学省『高等学校学習指導要領解説』（国語編、地理歴史編、公民編、外国語編・英語編、特別活動編）実況出版 2009年	
成績評価方法と基準	・各フェーズ毎に担当者が評価 ・「履修カルテ」に基づき、各フェーズ毎に到達度を自己評価 ・総括レポート	
備考	・教員免許取得者（中学校・高等学校）は必修。	